

2026

6/7 [日]

10:00開場/16:00閉場

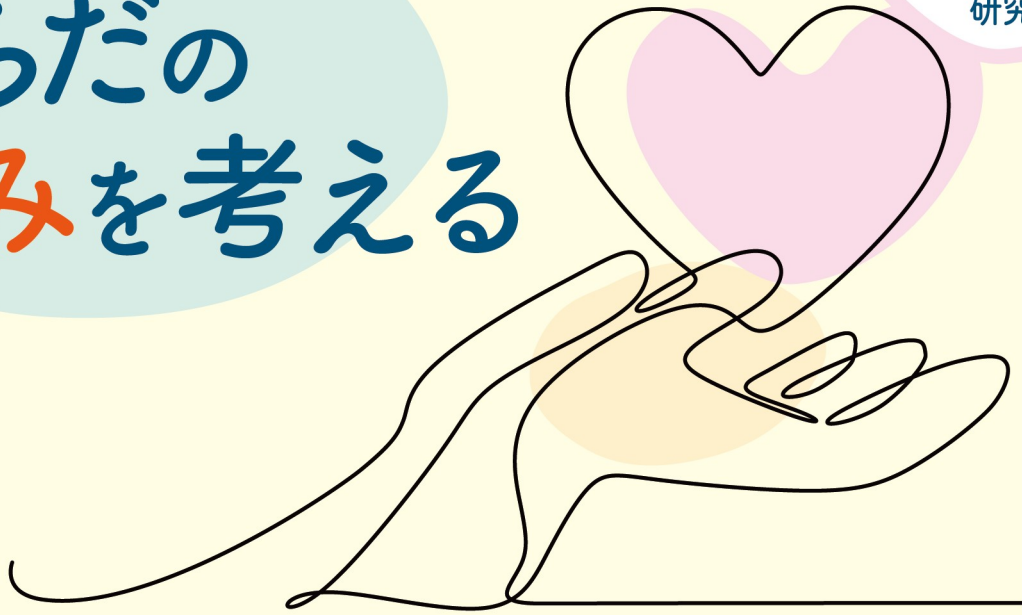
参加
無料
要事前申込

がんとともに生きる

こころと
からだの
痛みを考える

会場

国立がん研究センター
築地キャンパス
研究棟



がん治療や療養生活に関する支援情報をお届けするイベントです。

今年のテーマは「痛み」。

身体のみならず、周りに話しづらい気持ちや、行き場のない思い、
社会とのかかわりの中で生まれる複雑な痛みについて理解を深めます。

自分も誰かも大切にできるケアについて、一緒に考えてみませんか？

セミナー

がん患者支援団体・
企業展示ブース

パネル展示



主催：公益財団法人日本対がん協会

電話：03-3541-4771 FAX：03-3541-4783

メール：gsc@jcancer.jp

〒104-0045 東京都中央区築地 5-3-3 築地浜離宮ビル7階

お問い合わせ

JCS2026 事務局（オスカー・ジャパン株式会社 事業部）

メール：jcsd2026@oscar-japan.com

後援：厚生労働省、国立がん研究センター、一般社団法人日本がんサポーターシップケア学会、
一般社団法人日本サイコオンコロジー学会、特定非営利活動法人日本緩和医療学会、その他申請中

JAPAN CANCER SURVIVORS DAY 2026

プログラム (10:30-15:30)

10:30 オープニング

公益財団法人日本対がん協会
会長
垣添 忠生



10:45 ~ 11:30 基調講演

がん患者さん・ご家族のこころとからだの「痛み」
～がまんしないために知ってほしいこと～

公益財団法人がん研究会有明病院
腫瘍精神科 医長
佐伯 吉規氏



13:00 ~ 14:20 NPO 法人がんノート共催

ひとり暮らしのがん治療を考える
～体験者と専門家によるトークセッション～



石川県がん安心生活サポートハウス
ソーシャルワーカー
久村 和穂氏



埼玉医科大学総合医療センター
緩和医療科・呼吸器外科 教授
儀賀 理暁氏



NPO 法人がんノート
代表理事
岸田 徹氏

14:30 ~ 14:40 椅子に座ったままできるストレッチ

協力：一般社団法人 BCY Institute Japan

14:45 ~ 15:30 総括講演

“いのち”と“スピリチュアリティ”と“わたし”
～全人的ケアを再考する～

埼玉医科大学総合医療センター
緩和医療科・呼吸器外科 教授
儀賀 理暁氏



15:30 クロージング

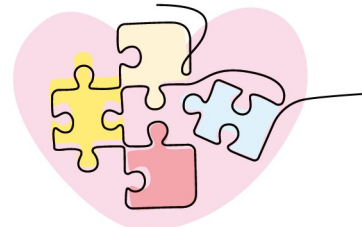
公益財団法人日本対がん協会
常務理事
石田 一郎

※プログラムは予告なく変更になる場合がございます

ブース出展 (10:00-16:00)



- 国立がん研究センター
 - マギーズ東京
 - キャンサーペアレンツ
 - 食道がんサバイバーズシェアリングス
 - 日本がんサバイバーシップネットワーク
 - 仕事と治療の両立支援ネットブリッジ
 - 港区立がん在宅緩和ケア支援センター ういケアみなと
 - がんサポートコミュニティ
 - ピアリング/ピアリングブルー
 - Hope Tree (ホープツリー)
 - がんと暮らしを考える会
 - 日本希少がん患者会ネットワーク
 - BCY Institute Japan
 - がんフォト*がんストーリー (写真展)
 - 資生堂ジャパン株式会社
 - 株式会社アデランス
 - POLA
- ※順不同
その他団体・企業の資料やガイドライン閲覧コーナーもあり



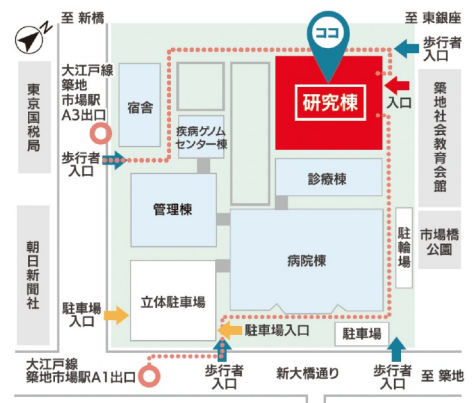
ご参加にあたって

- 定員：600 名程 (車椅子 2 席)
- どなたでもご参加いただけます。
(がんを経験した方、大切な人ががんを経験した方、テーマに関心のある方など)
- 申込は講演聴講のお席予約ではありません。
講演・展示ブース・パネル展示等を通じて、情報を得たり
交流ができるイベントです。
- 講演は後日 YouTube 配信予定です。(8 月上旬予定)
- おひとりでも大切な方とご一緒でも、お気軽にご参加ください。
- ご体調に合わせて、短時間のご参加も歓迎します。
- 休憩スペースもご用意しています。

詳細・参加申し込みはこちら



国立がん研究センター築地キャンパス 中央区築地 5-1-1



- 都営地下鉄 大江戸線 築地市場駅 A1・A3 出口 徒歩3分
- 東京メトロ 日比谷線 築地駅 2 番出口 徒歩5分
- 東京メトロ 日比谷線・都営地下鉄 浅草線 東銀座駅 6 番出口 徒歩6分
- 東京メトロ 有楽町線 新富町駅 4 番出口 徒歩9分